

八日市企業景況調査報告書

(第1回)

平成29年 春 夏 期 実 績

平成29年 秋 冬 期 見通し

八日市商工会議所

八日市企業景況調査について

(平成29年春夏期)

1. 調査方法

八日市商工会議所会員企業のうち小規模事業者に郵送方式による調査

2. 調査企業

産業別	調査対象企業数	有効回答企業数	回収率
製造業	142社	53社	37%
建設業	203社	56社	28%
卸売業	57社	25社	44%
小売業	216社	58社	27%
サービス業	382社	95社	25%
合計	1,000社	287社	29%

3. 調査期間

調査対象期間は平成29年春夏期とし、調査時点は平成29年8月31日とした。

4. 調査データについて

調査の結果を示す指数としてDI指数を採用した。DI指数とはDiffusion Index（景気動向指数）の略で、各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた数値である。

「業況」、「売上高」、「採算(経常利益)」、「従業員」のDI指数は、前年同期との比較である。

「資金繰り」、「資金借り入れの難易度」のDI指数は、6ヵ月前との比較である。

「取引の問合せ」、「採算(経常利益)の水準」のDI指数は、過去比較でなく水準を聞いたものである。

景況感は、製造業を除く全業種で前年より悪化

平成29年春夏期の八日市企業景況調査の結果がまとまった。今回は第1回であり過去のデータがないので過去比較ができないが、比較的多くの企業様から回答をいただいたので地域の景況を表す指標になり得ると考えられる。

調査結果を示す指数としてDI指数（景気動向指数）を採用している。DI指数は実数値などの上昇率を示すものでなく、強気、弱気などの経営者マインドの相対的な広がりの意味する。

全体

景況感は、全体の業況判断DI（前年同期比）が今春夏期は▲15と前年より悪化している。業種別では、製造業が±0（不変）で昨年と同水準であるが、小売業が競争激化で▲31と大幅悪化、サービス業も▲27、卸売業も▲18、建設業も▲4と悪化した。全業種で人手不足感が強まっている。

先行き（秋冬期）の業況判断DIは▲17と前年よりやや悪化が続くと見込んでいる。業種別では、小売業が▲39とさらに悪化、サービス業も▲28、卸売業も▲18と悪化、建設業も▲2、製造業まで▲2と小幅悪化を見込んでいる。全業種で人手不足が進むとみており、特に製造業、建設業とサービス業において深刻である。雇用問題が先行きの懸念材料になっている。

□ 業況判断DI（前年同期比）は、製造業を除く全業種で前年より悪化

「前年同期比でみた業況判断DI(全体)」(「好転」－「悪化」)は、今春夏期は▲15と前年より悪化している。業種別では、製造業が昨年と同水準であるが、小売業が競争激化で▲31と大幅悪化、サービス業も▲27、卸売業も▲18、建設業も▲4と悪化した。

□ 売上DI（前年同期比）は、前年より減少。特に販売業、サービス業が減少

「前年同期比でみた売上DI(全体)」(「増加」－「減少」)は、今春夏期は▲17と前年よりやや減少している。業種別では、製造業が▲2で昨年より微減であるが、小売業が競争激化で▲33と大幅減少、卸売業も▲29、サービス業も▲25、建設業も▲12と減少した。

□ 採算DI（前年同期比）は、前年より製造業を除く全業種で悪化

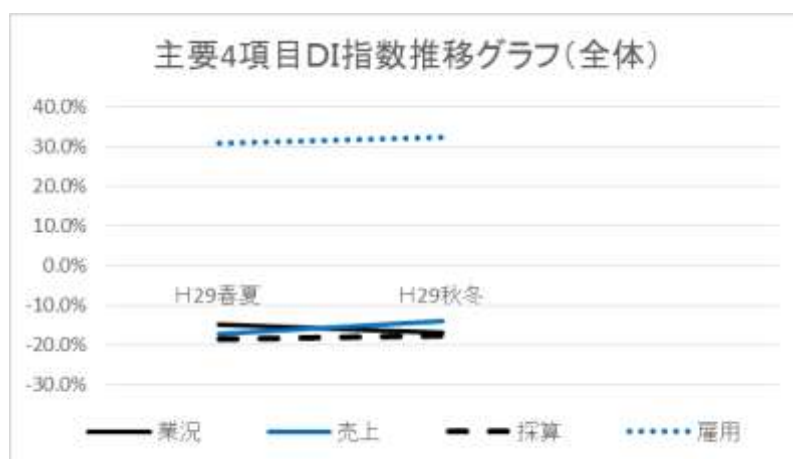
「前年同期比でみた採算(経常利益)DI(全体)」(「好転」－「悪化」)は、今春夏期は▲19と前年より悪化している。業種別では、小売業が競争激化で▲41と悪化、卸売業も▲35、サービス業も▲31、建設業も▲6と悪化した。製造業のみ+4とやや好転した。

□ 資金繰りDI（6ヵ月前比）は、製造業、建設業を除く業種で半年前よりやや悪化

「6ヵ月前比でみた資金繰りDI(全体)」(「好転」－「悪化」)は、今春夏期は▲7とやや悪化した。業種別では、製造業、建設業では好転したが、サービス業、小売業、卸売業では悪化した。

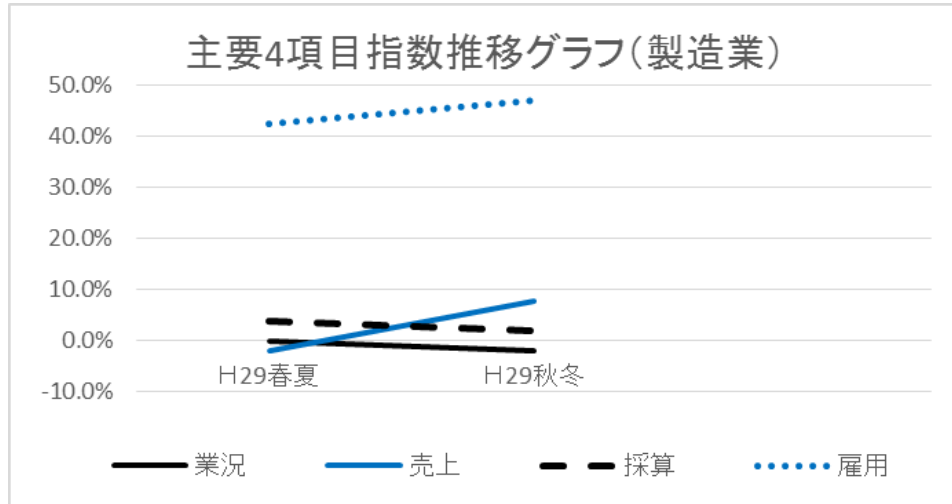
□ 従業員DI（前年同期比）は、前年より人員不足感が強まる

「前年同期比でみた従業員DI(全体)」(「不足」－「過剰」)は、今春夏期は+31と前年より人員不足感が強まっている。業種別にみると、製造業+42、建設業+41、サービス業+30、卸売業+22、小売業+10と全業種で人員不足感が強まっている。



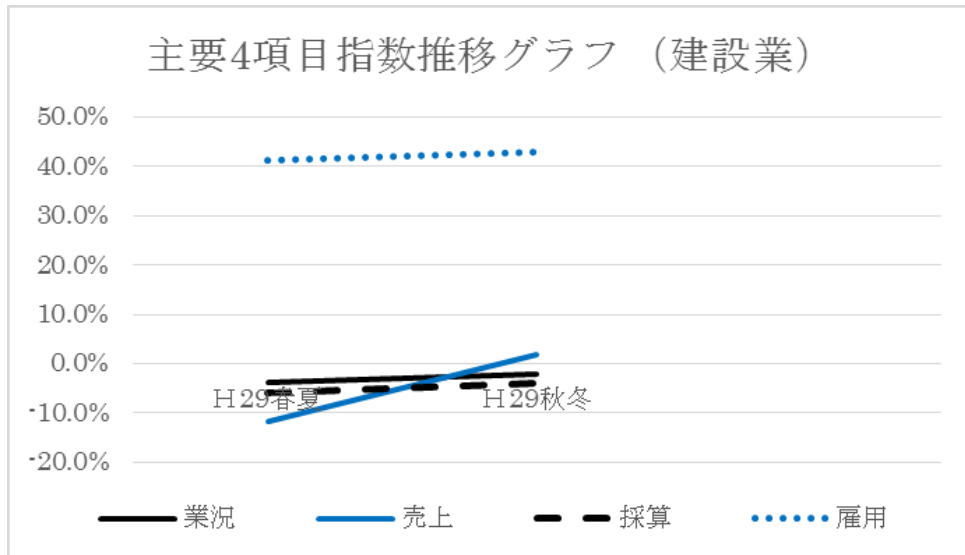
製造業

DI 指数をみると「業況」は、今春夏期は±0(不変)と前年並みであった。個別指標をみると「売上」が前年比▲2 とやや減少しているものの「採算」が前年比+4 とやや好転していることによるとみられる。「従業員」は前年比+42 と人手不足が極めて顕著になっている。



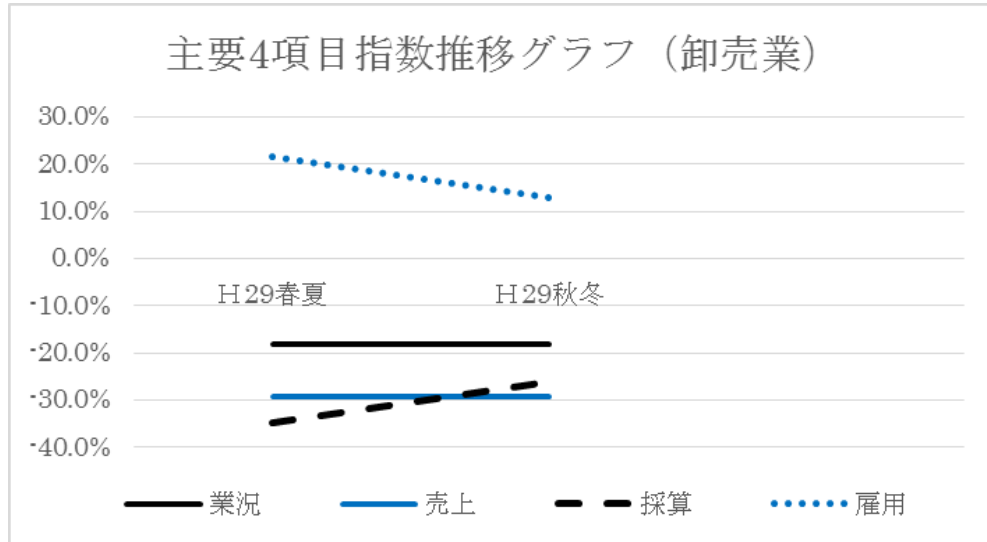
建設業

DI 指数をみると、「業況」は、今春夏期は▲4 と前年比やや悪化した。個別指標をみると「売上」が前年比▲11 と減少しており「採算」が前年比▲6 とやや悪化していることによるとみられる。「従業員」は前年比+41 と人手不足が極めて顕著になっている。



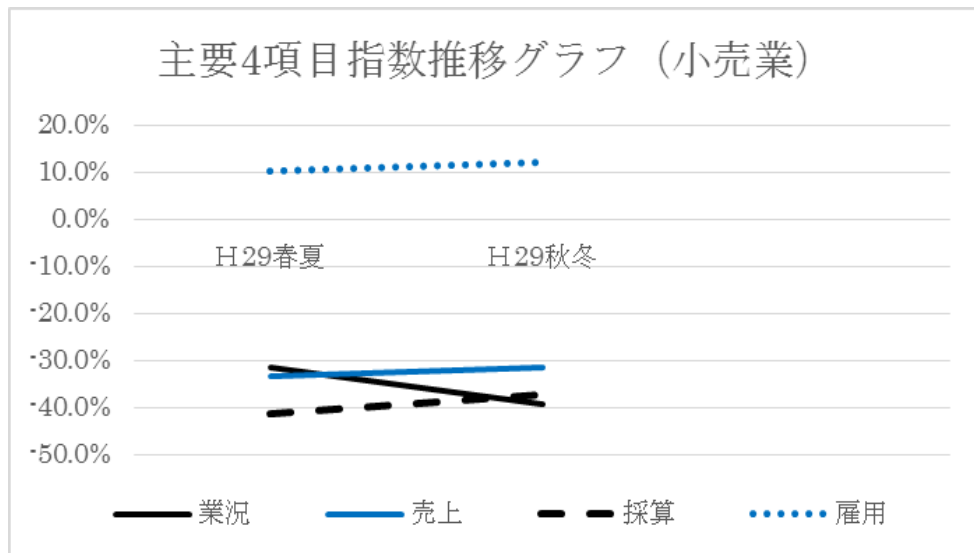
卸売業

DI 指数をみると、「業況」は、今春夏期は▲18 と前年比悪化した。個別指標をみると「売上」が前年比▲29 と減少しており「採算」が前年比▲35 と悪化していることによるとみられる。「従業員」は前年比+22 と人手不足感が強まっている。



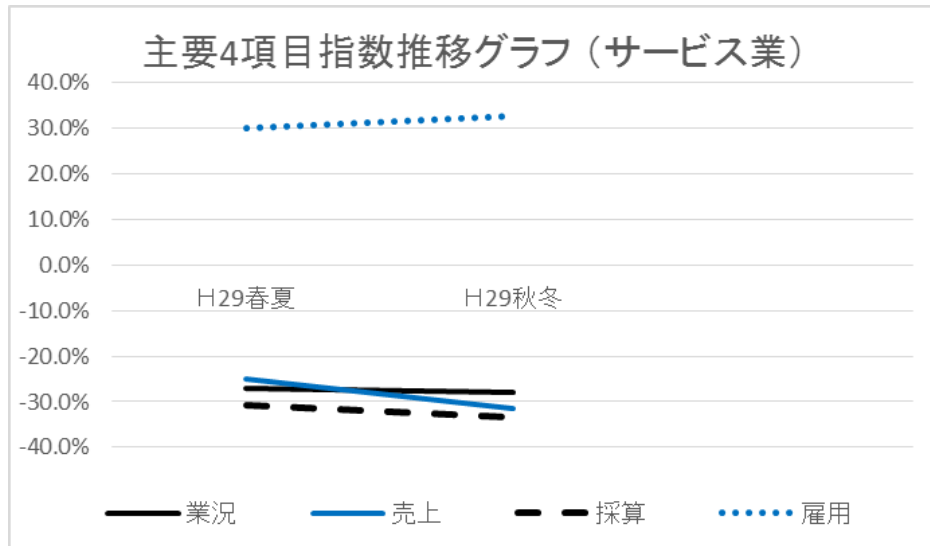
小売業

DI 指数をみると、「業況」は、今春夏期は▲31 と前年比悪化した。個別指標をみると「売上」が前年比▲33 と減少しており「採算」が前年比▲41 と悪化しており、競争激化によるとみられる。「従業員」は前年比+10 と人手不足感がやや強まっている。



サービス業

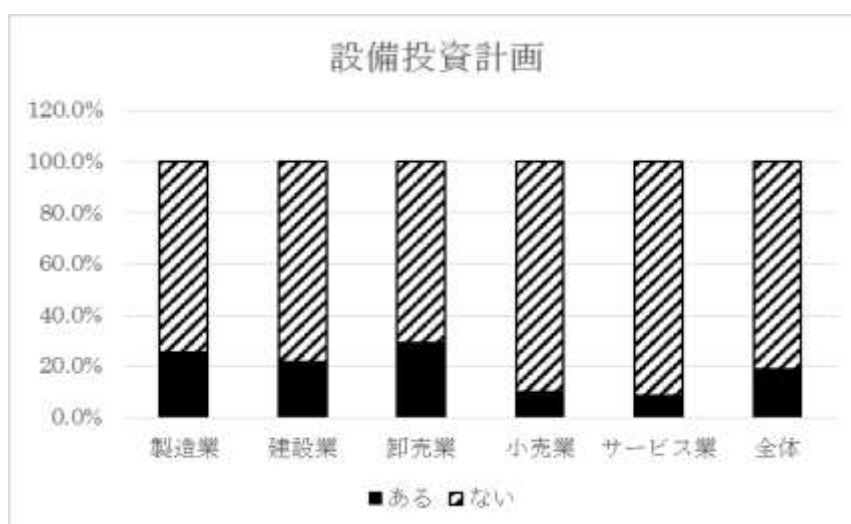
DI 指数をみると、「業況」は、今春夏期は▲27 と前年比悪化した。個別指標をみると「売上」が前年比▲25 と減少しており「採算」が前年比▲31 と悪化していることによるとみられる。「従業員」は前年比+30 と人手不足感が強まっている。



秋冬期（約6ヵ月後）の「業況」DIは、今春夏期の▲15から▲17とやや悪化が続くとみている。

個別指標をみると、「売上」は▲17から▲14とやや減少幅が縮小し「採算」は▲19から▲18とほぼ横ばいを見込んでいる。「従業員」も+31から+32と人員不足が続くとみている。業種別「業況」DIでは、今春夏期±0であった製造業は秋冬期に▲2とやや悪化を見込み、その他の業種はほぼ今春夏期の業況判断と同じと見込んでいる。中小企業では労働力不足が人件費の増加につながる等、一層厳しくなっている上、以下の不安要因も先行きへの懸念材料になっているものとみられる。

秋冬期（約6ヵ月後）の設備投資については、設備投資計画があると回答した企業の割合は19%であった。業種別にみると、卸売業が最も高く29%、次いで製造業の26%、建設業が22%であった。小売業は10%、サービス業も9%と少なかった。計画内容を見ると「設備更新」が39%、「合理化省力化」、「生産力増加」が各々30%であった。製造業、建設業で「生産力増強」が多く、人手不足のサービス業では「合理化省力化」が多かった。景気により見直すかの問いには「計画どおり行う」が74%と大半であった。



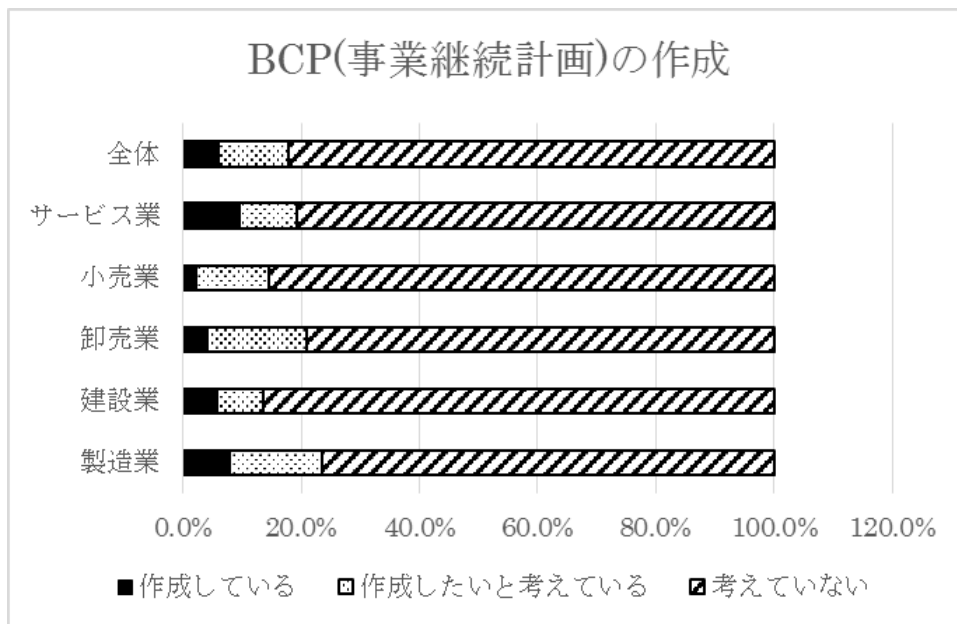
設備投資計画が少ないのは、景況判断が悪化であることのほか、米国のトランプ政権運営の行方や北朝鮮の動向、世界的な金融緩和政策の見直し時期等から、景気の長期展望が読み難い中で、投資に慎重になっているためと史料される。

今回のスポット質問として、BCP（自然災害などへの対応を定めた事業継続計画）の作成状況について尋ねた。

「最近各地で地震や水害等が多発しています。貴社はBCPを作成されていますか」。

その結果、「作成している」は全体で6%と少なく、「作成したいと考えている」が12%、「考えていない」が82%であった。業種別に「作成している」と「作成したいと考えている」を加えて関心度合をみると、供給責任のある製造業、卸売業が高かったが、自然災害や事故が多発している今日においては、もっと多くの企業がBCP計画を策定される必要があると史料する。

作成したいと考えている企業のうち、専門家の助言を受けたいと考えている企業の割合は、29%であった。



田中マネジメント事務所
MBA・中小企業診断士 田中清行

DI 指数一覧表

	業 況		売 上 高		採 算 (経常利益)	
	H29 春夏期 動 向	H29 秋冬期 見 通 し	H29 春夏期 動 向	H29 秋冬期 見 通 し	H29 春夏期 動 向	H29 秋冬期 見 通 し
全 体	▲15.0	▲17.0	▲17.2	▲14.0	▲18.6	▲17.5
製 造 業	0.0	▲2.0	▲1.9	7.8	3.9	2.0
建 設 業	▲3.9	▲2.0	▲11.8	2.0	▲5.9	▲4.0
卸 売 業	▲18.2	▲18.2	▲29.2	▲29.2	▲34.8	▲26.1
小 売 業	▲31.4	▲39.2	▲33.3	▲31.4	▲41.2	▲37.4
サービス業	▲26.9	▲28.0	▲25.0	▲31.4	▲30.8	▲33.3

	採算 (経常利益) の水準		取引の問い合わせ		従 業 員	
	H29 春夏期 動 向	H29 秋冬期 見 通 し	H29 春夏期 動 向	H29 秋冬期 見 通 し	H29 春夏期 動 向	H29 秋冬期 見 通 し
全 体	8.2	3.1	▲21.2	▲22.6	30.9	32.3
製 造 業	28.8	21.2	▲5.8	▲5.8	42.3	47.1
建 設 業	▲2.0	6.3	▲28.0	▲20.4	41.2	42.9
卸 売 業	12.5	▲8.3	▲31.8	▲39.1	21.7	13.0
小 売 業	▲10.2	▲14.6	▲29.8	▲29.8	10.2	12.2
サービス業	8.2	0.0	▲23.4	▲31.9	30.0	32.7

	資金繰り		長期資金借入難易度		短期資金借入難易度	
	H29春夏期 動向	H29秋冬期 見通し	H29春夏期 動向	H29秋冬期 見通し	H29春夏期 動向	H29秋冬期 見通し
全 体	▲6.6	▲10.6	1.4	1.4	6.5	▲17.5
製 造 業	9.8	3.9	14.0	8.0	14.0	▲8.2
建 設 業	4.1	▲2.2	13.0	20.5	20.0	9.8
卸 売 業	▲13.0	▲13.0	0.0	0.0	13.6	▲7.7
小 売 業	▲18.4	▲18.4	▲17.8	▲13.0	▲8.7	▲38.8
サービス業	▲22.4	▲26.5	▲9.1	▲11.6	▲6.8	▲36.1

八日市商工会議所

〒527-0021

滋賀県東近江市八日市東浜町1-5

TEL : 0748-22-0186

FAX : 0748-22-0188

URL <http://www.odakocci.jp>